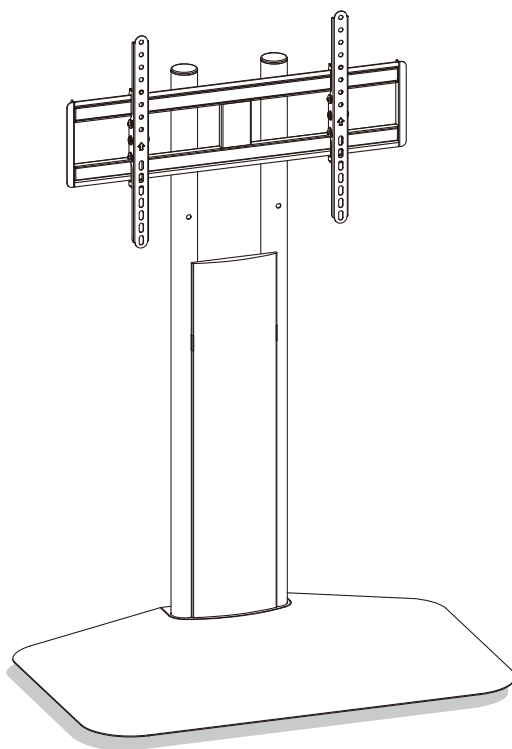


テレビ用壁寄せスタンド
TVセッタースタンド
LX100 Lサイズ

TVTSTLX100L



イラストと動画でよくわかる！
設置しやすい説明書



施工者の方へ

設置前に必ずテレビとスタンドの適合をご確認ください

右のQRコードから最新の適合情報・設置の注意点などをご覧ください



●設置前にテレビとスタンドの適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面の対応ネジ穴幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	縦:100mm～400mm 横:100mm～600mm	32-80 インチ	45kg 

製品に関するお問い合わせ：0422-38-4912 受付時間10:00～18:00(土・日・祝除く)

販売元:スタープラチナ株式会社 〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-2-2 ジュネス武蔵野5F <https://starplatinum.co.jp/>

必読！

この設置説明書の特長

- 通常のイラストや文章での説明に加えて、ポイント毎に動画での案内が見られるようになっています。
- 動画は、QRコードをスマートフォン等で読み取る事で視聴可能です。



このマーク（QRコード）があった時は、
動画視聴ポイントです。
当説明書と併せて視聴いただくとより理解が深まります。
少し細かい作業や間違えやすい工程について
動画ならイラストや文章以上に要点がわかりやすいのが特徴です。

最も簡単なQRコードの読み取り方法は以下の通りです。
詳しくはスマートフォン等の説明書をご覧ください。

- ① スマートフォン等のホーム画面から「カメラ」のアプリを起動してください。
- ② カメラの画面で、QRコードを映します。
- ③ 読み取りできた場合、画面に対象ページのリンクなどが表示されます。
- ④ タッチしてください。動画が表示されますのでご視聴ください。

ココが
Point!



動画と併せて見ると より理解しやすいからおススメ！

動画が視聴できない環境でも、できるだけわかりやすいイラストと表現で設置の説明をしています。
よく見ながら組み立てる事で、安全・確実な設置組み立てにお役立てください。

設置にあたって：必ずお読みください

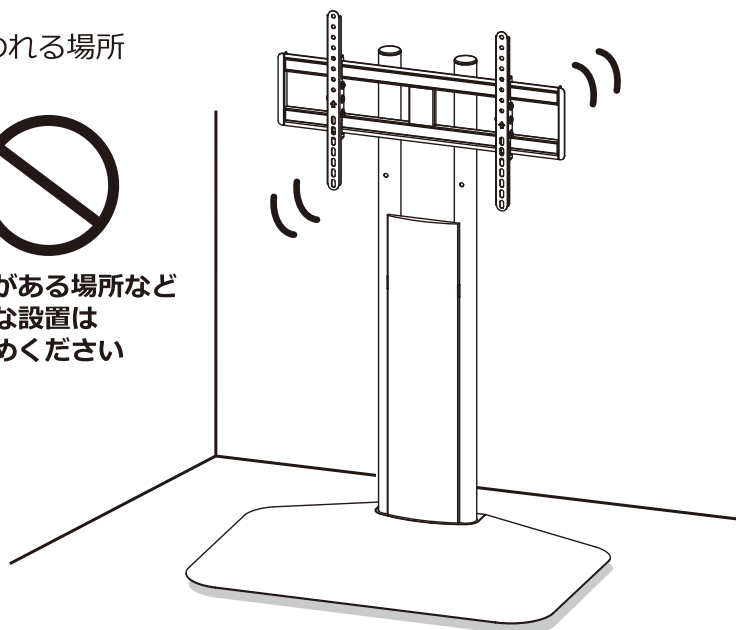


ご注意

- 必ず平面の室内の床上にしっかりと設置してください。
無理な設置はテレビ他設置物の落下等、大怪我に繋がり危険です。
- 設置の際は、接続機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 必要な部品が入っているか、事前にご確認ください。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、設置に不適合だと思われる場所



※振動がある場所など
無理な設置は
おやめください



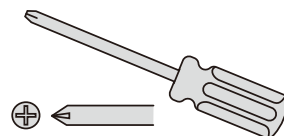
**組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については
一切の保証はございませんのでご了承ください。**

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・組み立てにあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・テレビ取り付け時は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビスタンド以外のご使用、部品の改造等はしないでください。
- ・組み立て設置中に少しでも不安を感じた場合は作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

設置にあると便利な道具

1) ドライバー

ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。



2) 滑り止め付き軍手

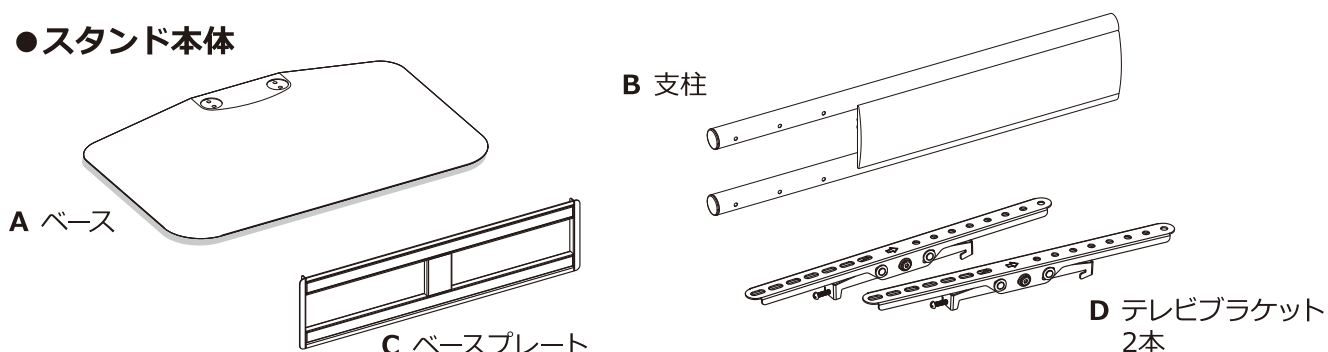
手を保護したり、商品を持った時の落下を防ぎます。



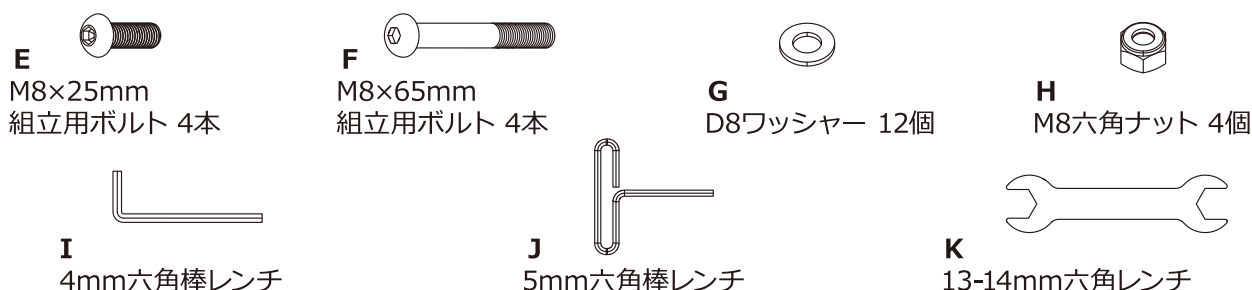
付属部品一覧

以下の部品が揃っているかをご確認ください。足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡下さい。

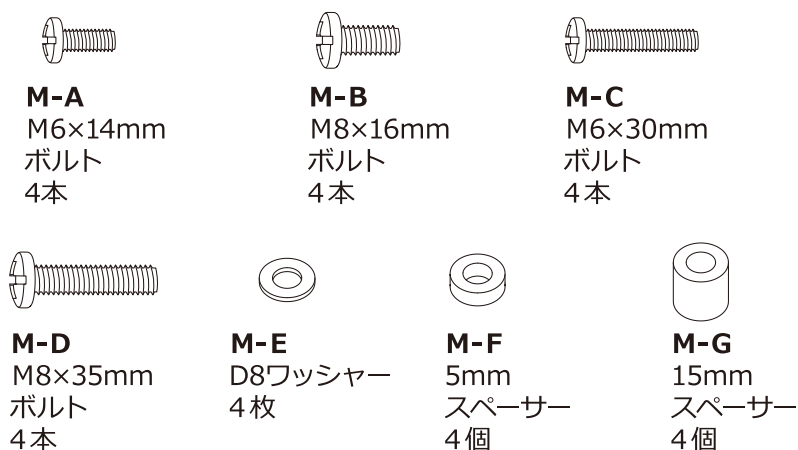
●スタンド本体



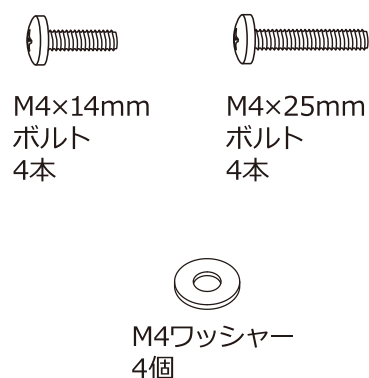
●スタンド組み立てる際に使用する部品



●テレビ背面にブラケットを取り付ける際に使用する部品1



●テレビ背面にブラケットを取り付ける際に使用する部品2



※様々な種類のネジが付属しておりますが、万が一、テレビのネジ穴に対し、長さが合わない場合は別途ホームセンター等で適切な長さのネジをご用意ください。

●スタンドベースの底に貼り付けるパッド



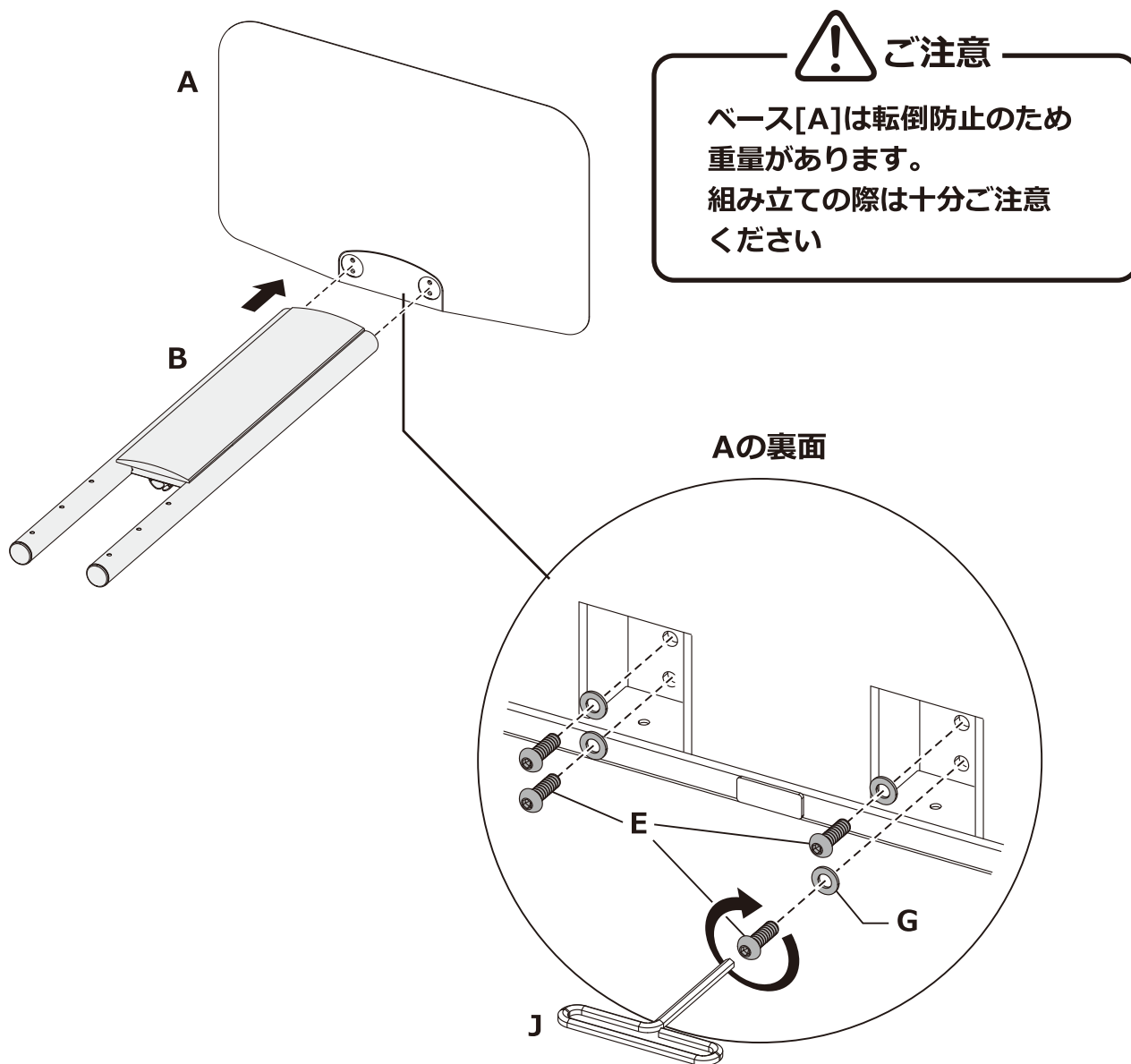
動画で
確認!



部品の中には番号が
ふられていないものも
ございます。
部材説明の動画もご覧
ください。

Step 1 スタンド部の組み立て

図を参考に、組立用ボルト[E]とワッシャー[G]、5mm六角棒レンチ[J]を使ってベース[A]と支柱[B]を組み立てます。



動画で
確認!



ネジを真っすぐに丁寧に締めてください。ベースが重いのでネジが斜めに入りがちです。

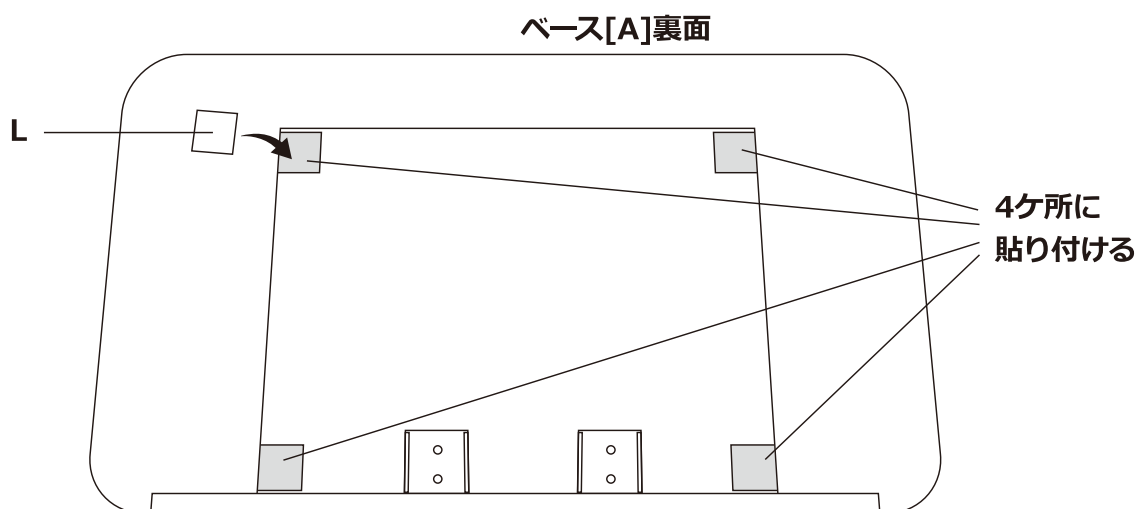
また、1本1本最後まで締め切らずに4本全てをある程度締めてから全てのネジを締め切るのがポイント。

動画では、実際の組み立ての様子をご覧ください。

Step 2

「軽スベ」パッドの貼り付け

ベース[A]の裏面4ヶ所に滑りやすく加工されたパッド[L]を貼ることで、テレビを取り付けたままでもスムーズな移動が可能です。



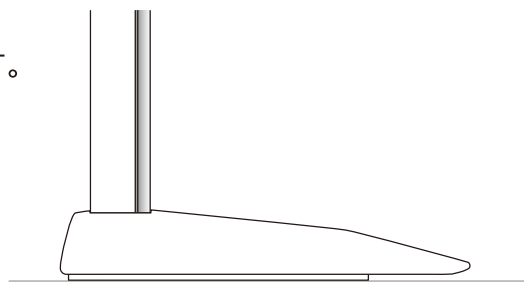
●「軽スベ」パッドを貼る場合

清掃や視聴位置によって向きを変えたい時に大変便利です。フローリング床を傷つけずにちょっとした移動が可能です。毛足の短いカーペット上でも滑らせる事ができます。



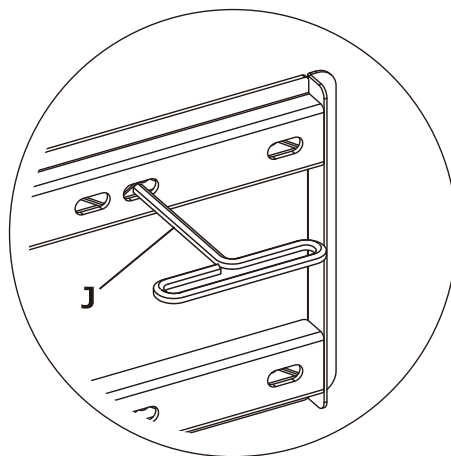
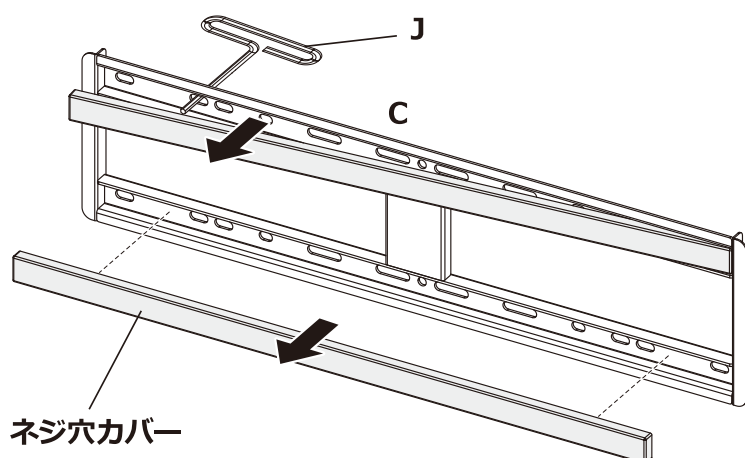
●「軽スベ」パッドを貼らない場合

スタンドを動かすときは持ち上げる必要があります。清掃なども含めて、普段は「一切スタンドを動かしたくない」場合は貼らないようにしてください。



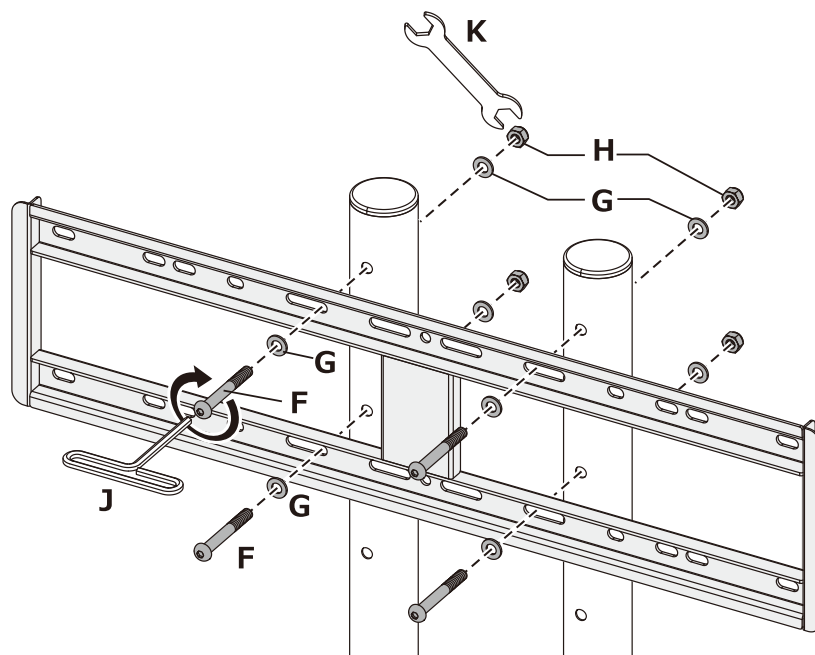
Step 3 | ベースプレートの取り付け

- ① ベースプレートを取り付ける前に、ネジ穴カバーを外します。
5mm六角棒レンチ[J]を使い、背面から押し出します。

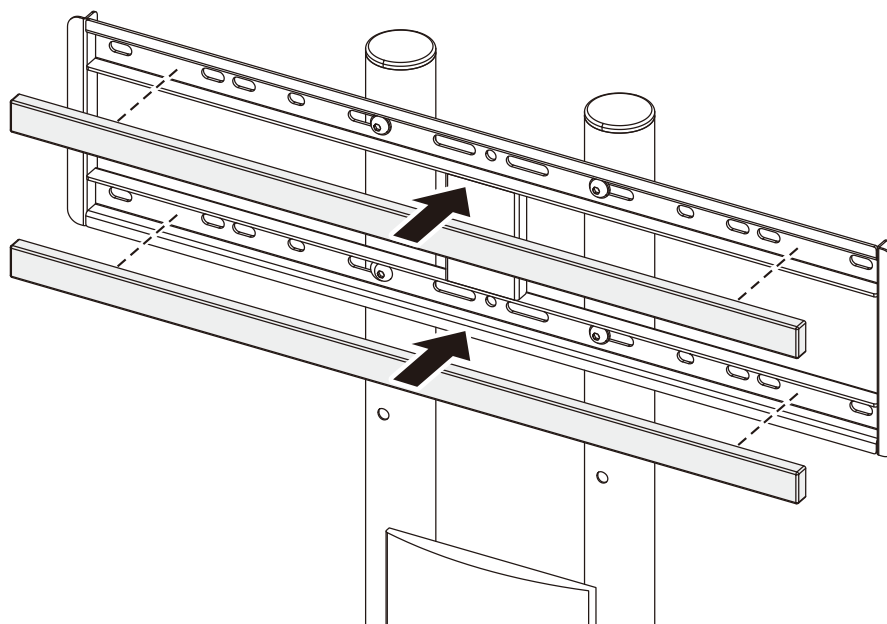


ベースプレートの裏側から
ネジ穴に差し込んで押し出します

- ② ネジ穴カバーを外したら、ベースプレートを支柱に取り付けます。
表側から組み立て用ボルト[F]をワッシャー[G]に通し、支柱裏側に用意したワッシャー[G]と六角ナット[H]で支柱を挟み込むように取り付けます。
その際、裏側から六角ナット[H]を13-14mm六角レンチ[K]で押さえて、表側から5mm六角棒レンチ[J]でしっかり締めてください。



- 3** ベースプレートを支柱に取り付けたら、外しておいたネジ穴カバーを元に戻します。



仮止めで作業を円滑に

支柱に4箇所ネジを差し込む際、上段に差し込んだ後に仮止めで裏からナットで止めておきましょう。

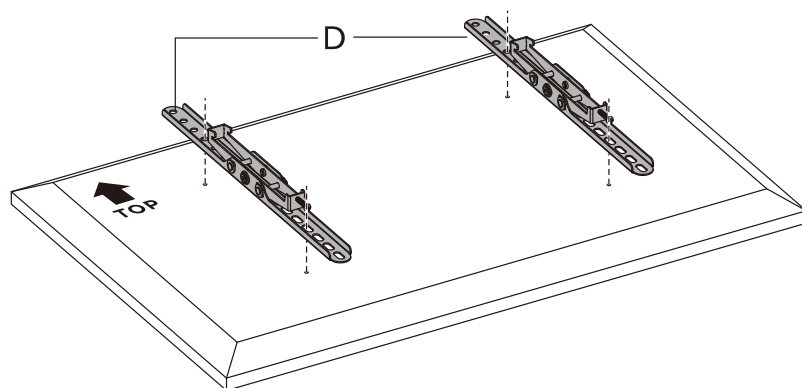
上段を先に仮止めすることで下段の作業が楽になります。

この動画ではネジを取り付ける流れをご覧ください。

Step 4-1 テレビブラケットの取り付け

[テレビ背面がフラットな場合]

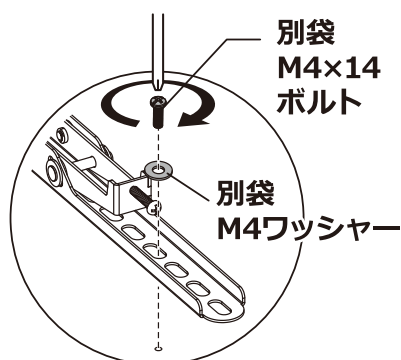
図を参考に、ブラケット[D]をテレビ背面のネジ穴にあてがいます。
ブラケットをネジ穴の位置に合わせて、
適切な太さのネジ（M-A～M-D、または別袋のM4×14mm、M4-25mmネジ）と
ワッシャー（M-E、または別袋のM4ワッシャー）を使って取付けします。



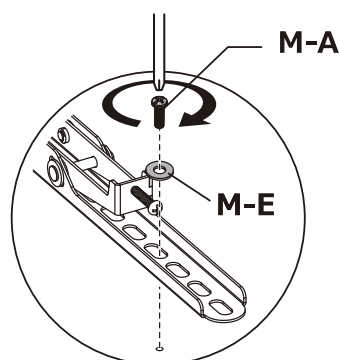
ご注意

テレビの上下を
間違えないように
取り付けてください

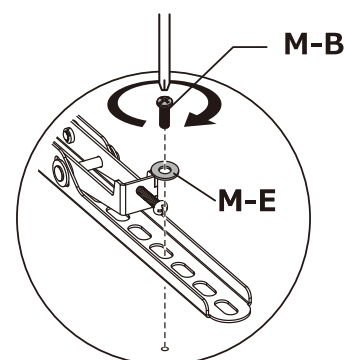
● M4ボルトを取付ける場合



● M6ボルトを取付ける場合



● M8ボルトを取付ける場合



適切な長さのネジをご使用ください。

万が一テレビのネジ穴に対し長さが
合わない場合は、別途ホームセンター等で
適切な長さのネジをご用意ください。



適切な長さ



長すぎる



短すぎる

動画で
確認!



ネジ穴に合ったネジを使用しましょう

テレビ背面のネジ穴の径にあったネジをお選びください。付属ネジ全てを
使用するわけではございません。

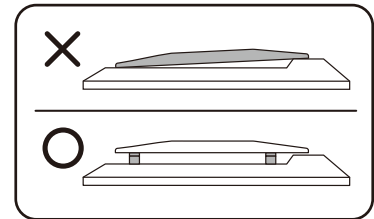
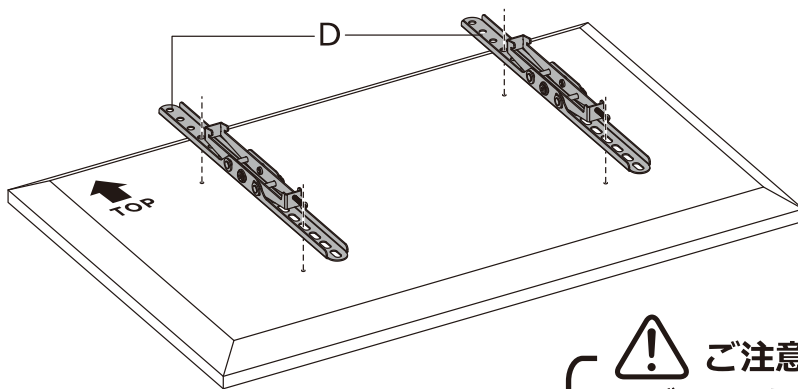
例外はありますが、基本的にはM6ネジ（M-A）を使用します。重量がある
テレビでは一部、M-8ネジ（M-B）を使用します。

32～43インチの一部で、別途同梱されているM4×14mmネジを使用します。
動画では使用するネジの径や長さの調べ方やテレビブラケットの取り付け方
をご覧ください。

Step 4-2 テレビブラケットの取り付け

[テレビ背面の段差や配線が干渉する場合]

テレビの段差や配線に干渉する場合は、付属のスペーサー（M-F・M-G）を使用します。下図と動画を参考いただき、最適なスペーサーをテレビとブラケットとの間に挟んで設置してください。

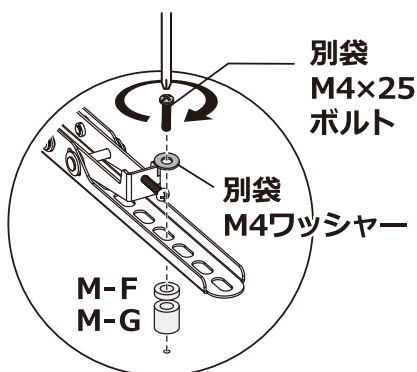


テレビとブラケットの間にスペーサーを入れて段差を回避します

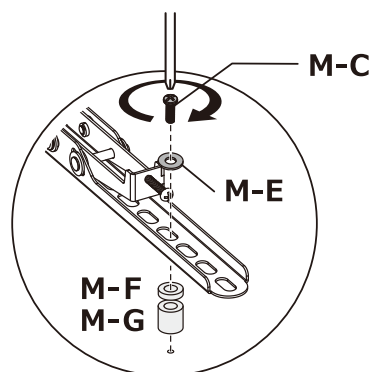


ご注意
テレビの上下を間違えないように取り付けてください

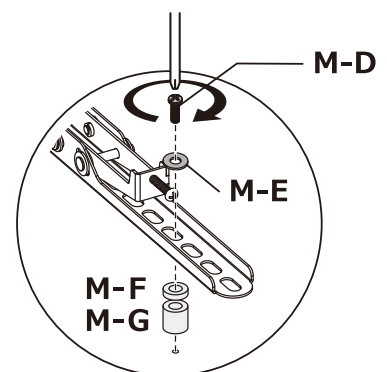
●M4ボルトを取付ける場合



●M6ボルトを取付ける場合



●M8ボルトを取付ける場合



適切な長さのネジをご使用ください。

万が一テレビのネジ穴に対し長さが合わない場合は、別途ホームセンター等で適切な長さのネジをご用意ください。



適切な長さ



長すぎる



短すぎる

動画で
確認!



ネジ穴に合ったネジを使用しましょう

テレビ背面のネジ穴の径に合ったネジをお選びください。付属ネジ全てを使用するわけではありません。

例外はありますが、基本的にはM6ネジ（M-C）を使用します。重量があるテレビでは一部、M-8ネジ（M-D）を使用します。

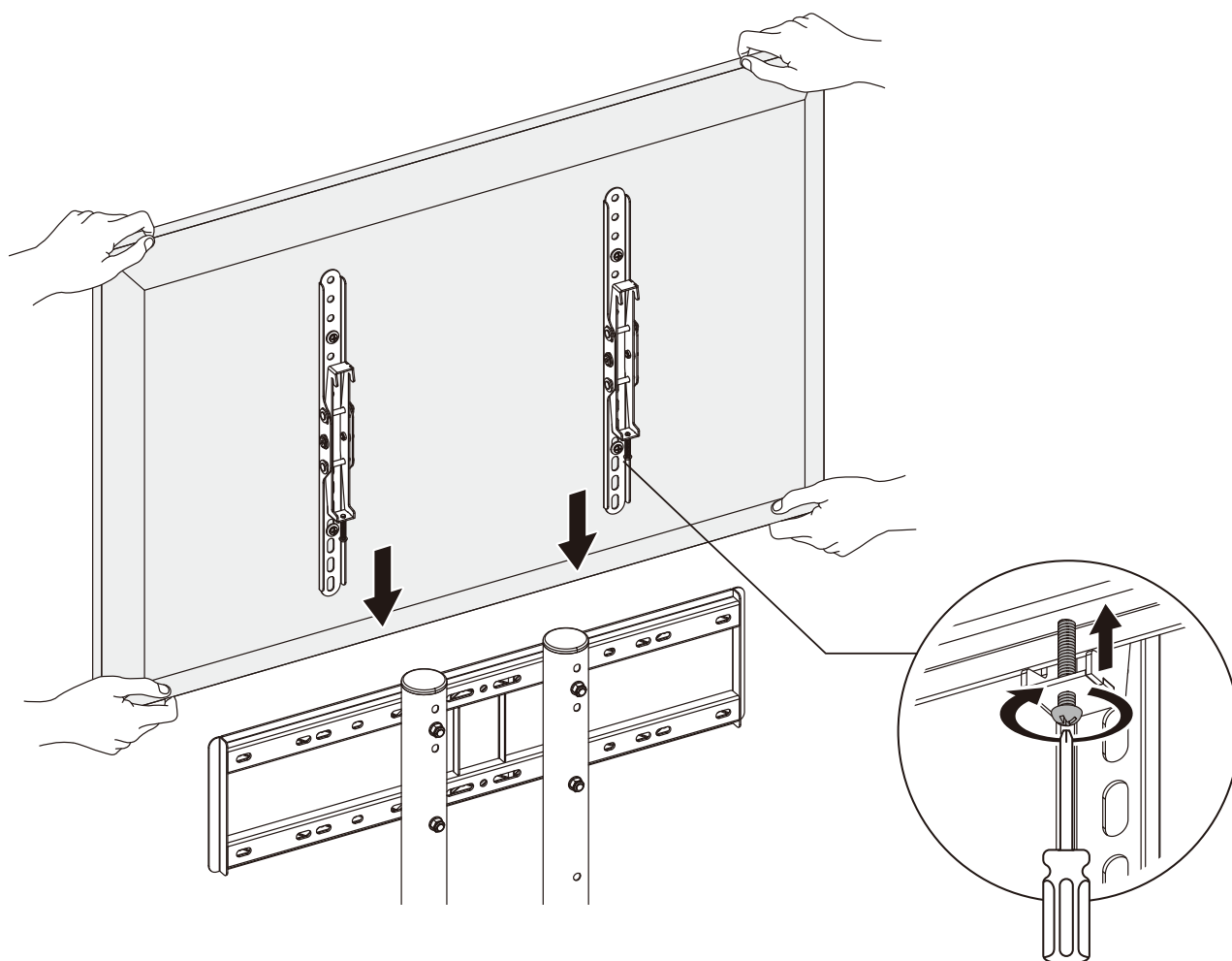
32～43インチの一部で、別途同梱されているM4×25mmネジを使用します。

動画ではスペーサーを使用した場合の設置方法をご覧ください。

Step 5 スタンドへのテレビ取り付け

「ステップ3」でテレビブラケット[D]を取り付けたテレビを
ベースプレート[C]に引っ掛けます。

その後、ブラケット下部のセーフティボルトをしっかりと締めて固定します。



ブラケット下部のセーフティボルトを
しっかりと締めます

動画で
確認!



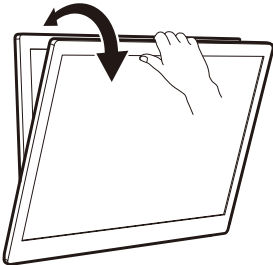
2人以上で作業を行いましょう

小さく軽いテレビの場合は1人でも作業が可能ですが、
大きなテレビの場合はテレビの大きさに視界が遮られてしまい、
ベースプレートをブラケットに引っ掛ける箇所を確認できなくなります。
必ず2人以上で作業を行ってください。
動画では、取り付けの流れをご覧ください。

Step 6

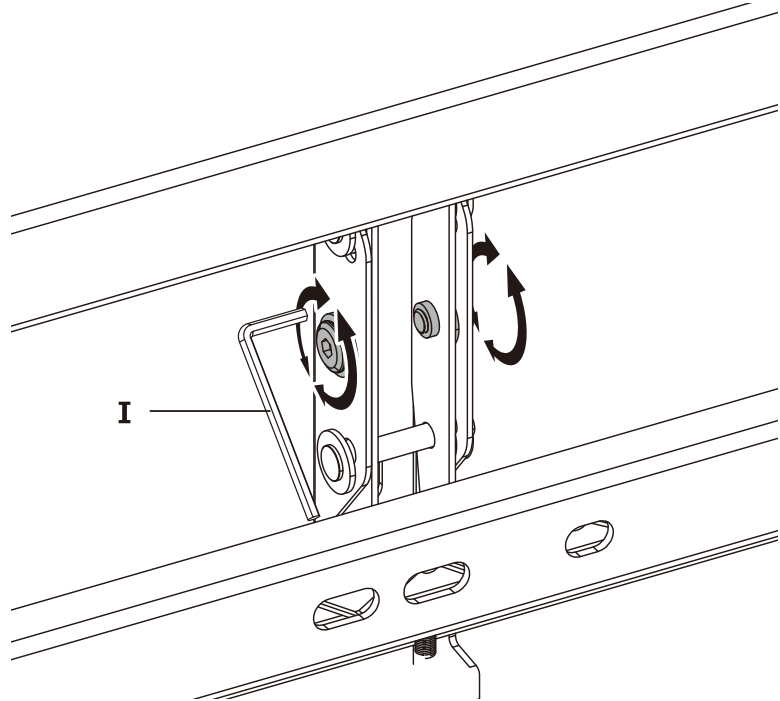
テレビの角度調節

ブラケットの両脇にあるネジを4mm六角棒レンチ[I]を使って緩め、
テレビをご希望の角度に傾けます。
角度が決まったら再びネジを締めてしっかりと固定します。



ご注意

可動部に指などを
挟まないように
注意してください。



ネジを緩めて好みの角度に調整したら、
各ネジを交互に締めながら固定します。



重いテレビはしっかりとネジを締めて

軽いテレビの場合はきつく締めなくても調節可能です。

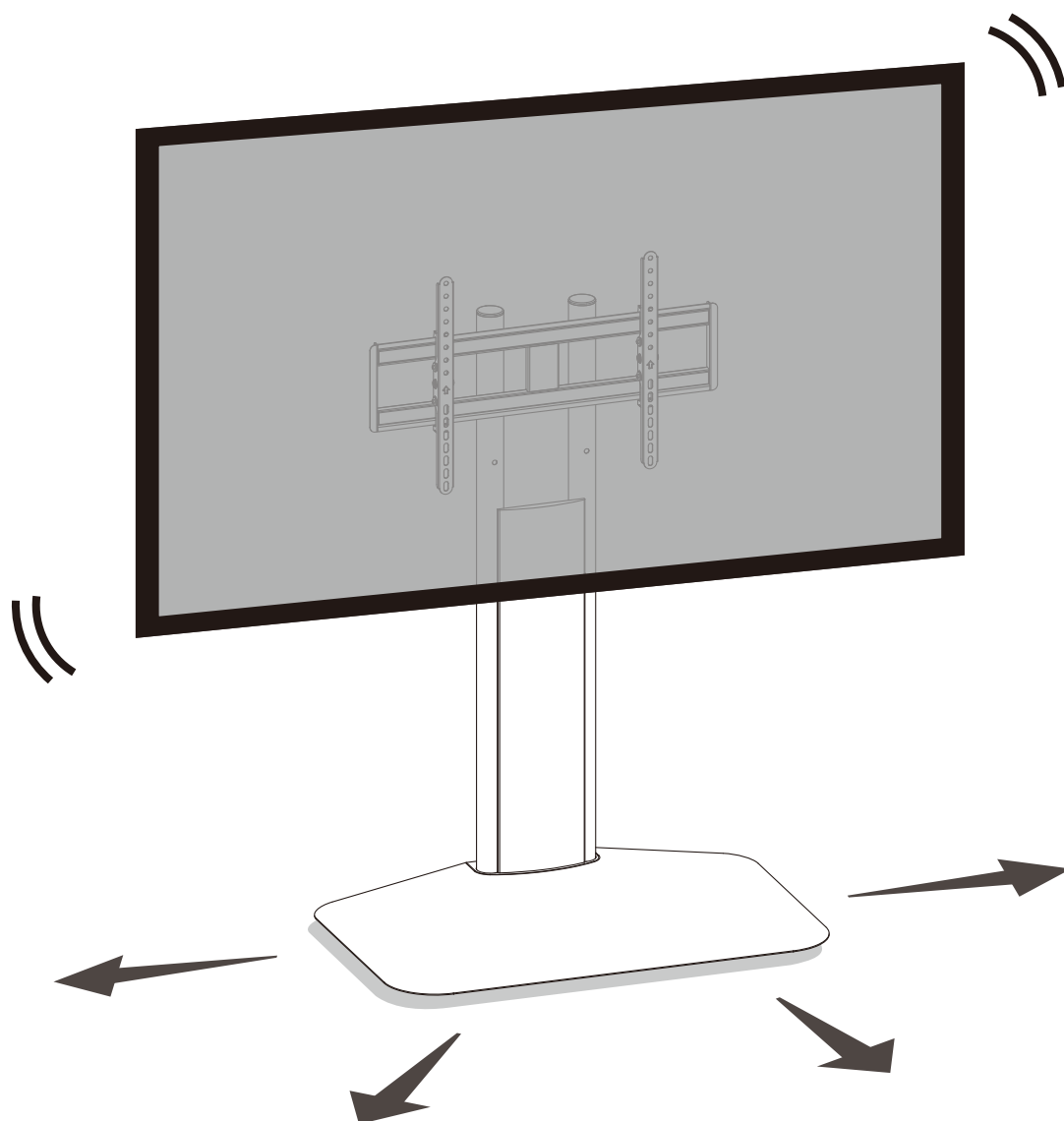
重いテレビの場合は重さで下向きになりますので、角度を決めて
ネジをきつく締めてください。

動画では、ネジを締める箇所と作業の流れをご覧ください。

Step 7 スタンドの移動

底に取り付けたバッドにより、スタンドベースの4辺が浮いているため滑らせて動かしやすくなっています。

お掃除やお部屋のレイアウト変更の際に非常に便利です。



動画で
確認!

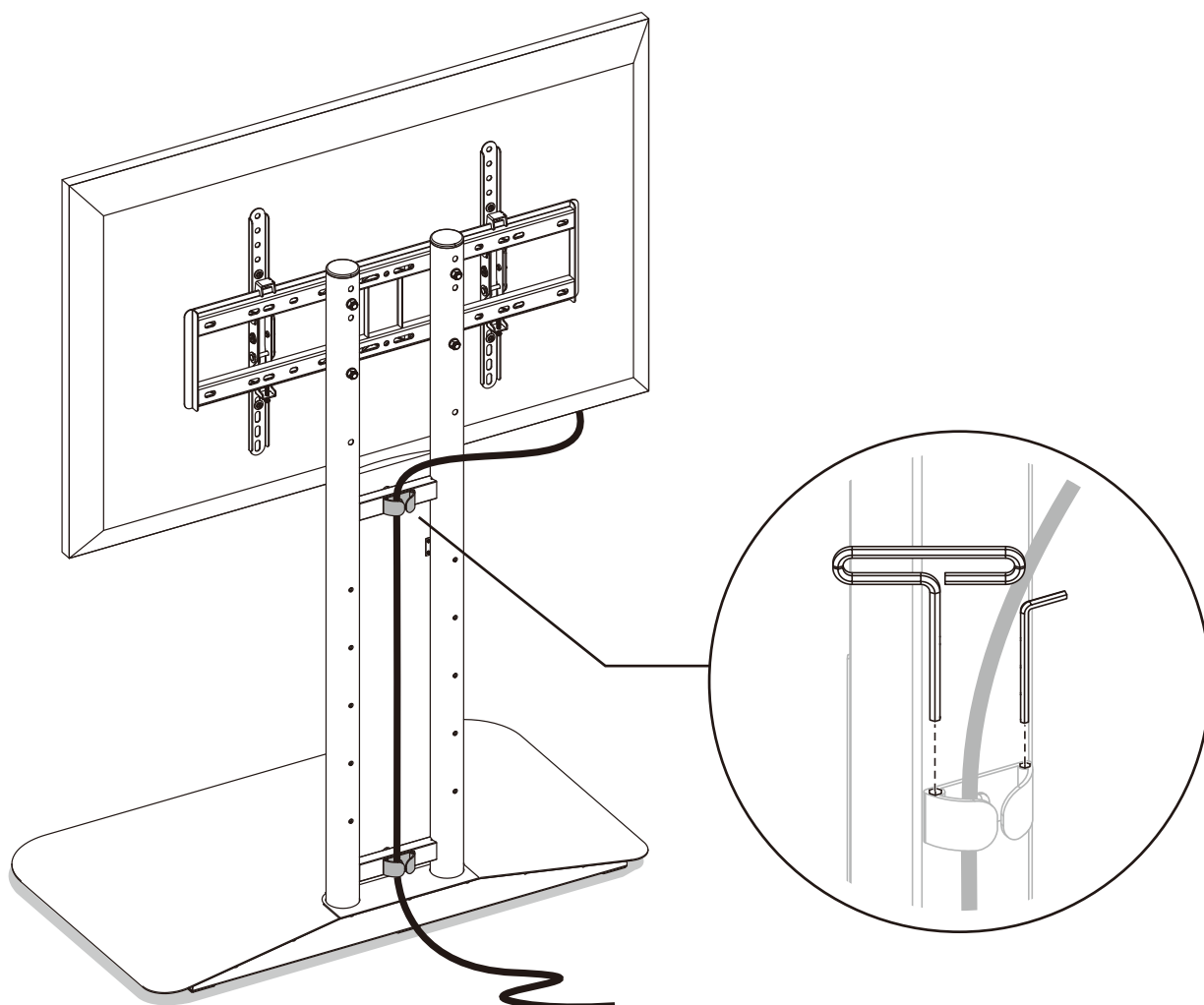


様々なシーンで活躍！
これで移動もラクラク♪スィスイ♪
商品紹介動画はこちら

Step 8

配線処理

テレビのケーブルを裏面にあるケーブルホルダーに通します。
ケーブルホルダーは六角棒レンチが収納できます。角度調整をしたい時や定期的な確認をする際に便利です。収納しておくことをおすすめします。



Step 9

取り付けの終了と確認



ご注意

- ・ 可動部に指などを挟まないように注意してください。
- ・ 設置後は定期的（3ヶ月毎）にネジの緩みがないか確認してください。

よくあるQ&A

ー 設置中に困ったことが起こったら ー

Q ネジが余りました。使っていないネジがあって不安です。

A 多くのテレビに対応する為に、様々な太さ・長さのネジが同梱されています。
説明書に従って正しく設置されていれば、ネジが余っても問題ありません。

Q 同梱されているネジで上手くテレビが付けられません。

A 稀に同梱のネジではブラケットが取り付けられないテレビがあります。
その場合、申し訳ありませんがホームセンター等で別途お買い求めください。
※商品ご購入時のホームページや「金具適合診断」等にその旨の記載がございます。

Q どのような床で使用できますか。

A フローリング・毛足の短い絨毯・ざらつきのないコンクリートで使用可能です。
ざらつきのあるコンクリートや畳では使用することができません。

その他製品の使い方・不具合のご相談

お客様相談窓口

0422-38-4912

連絡先: スタープラチナ株式会社

受付時間10:00~18:00(土・日・祝・弊社休業日を除く)
※有料でご案内させていただいております

〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-2-2 ジュネス武蔵野5F
<https://starplatinum.co.jp/>